

令和5年度病害虫発生予察情報 特殊報第2号

令和6年1月24日
岩手県病害虫防除所

トルコギキョウ斑点病の発生について

1 対象病害虫

- (1) 病害名 : トルコギキョウ斑点病
- (2) 病原体名 : *Pseudocercospora nepheloides*
- (3) 対象作物 : トルコギキョウ

2 発生確認の経過及び県外での発生状況

- (1) 令和5年11月、盛岡市のトルコギキョウ栽培圃場において、葉の表裏に円形の灰褐色斑点(写真1)が確認され、斑点上にはすすかび状に子座、分生子柄及び分生子が形成されていた(写真2)。特に発生のひどい株では草勢の低下が見られた。
- (2) 当該圃場より採取したトルコギキョウ株について、横浜植物防疫所に同定を依頼した結果、本県では未発生のトルコギキョウ斑点病であると同定された。
- (3) 本病は平成20年に福岡県で確認されて以降、これまでに25県で確認され、全国に拡大している。東北地方では平成30年に福島県と宮城県、令和2年に山形県、令和4年に青森県で特殊報が発表されている。

3 本病の病徴

- (1) 病原菌は糸状菌の一種で、現在確認されている宿主作物はトルコギキョウのみである。
- (2) 発生初期は下位葉に5~10mm程度の退緑斑紋が現れる(写真3)。この退緑斑紋上に小黑点(分生子座)が多数形成され、黒灰色~黒色のすす状病斑となる。病斑は下位葉を中心に葉の表と裏に現れ、まん延すると上位葉へ進展し、やがて葉が枯死する。
- (3) 分生子柄は角皮下に発達した子座上に束生する。分生子は大きさが $12.8\sim 45.6\times 2.9\sim 5.8\mu\text{m}$ 、0~6の隔壁を有し、無色~淡オリーブ色、基部は裁断状で肥厚していない(写真4)。分生子は小葉芽上にやや突出した形となる。
- (4) 特に春から秋の多湿条件下で多発する。夏季の高温期は目立たない退緑病斑が多く、分生子は形成されにくい。気温の低下とともに退緑斑上に分生子が形成される。生態や生活環についての詳細は知見が少ないが、育苗中及び本圃で発生し、分生子が感染源になると考えられている。

4 防除対策

- (1) 多湿条件下で発生が助長されるため、施設内の通風・換気に努める。
- (2) 被害葉は見つけ次第速やかに除去し、収穫後の残さは圃場外に持ち出して、適切に処分する。
- (3) 病斑が上位葉まで進展すると商品としての品質が落ち、経済的損失が大きくなる。発生初期は目立たない退緑病斑が多いので、圃場の発生状況に注意して早期発見に努め、発生初期から防除を徹底する。
- (4) 薬剤防除に当たっては、「トルコギキョウ斑点病」に適用のある薬剤(表)を使用する。耐性菌発生を防ぐため、同一系統薬剤(FRACコードが同じ剤)の連用を避ける。なお、薬剤散布にあたっては最新の情報を確認し、使用基準を遵守する。



写真1 葉の表裏に発生した円形の灰褐色斑点

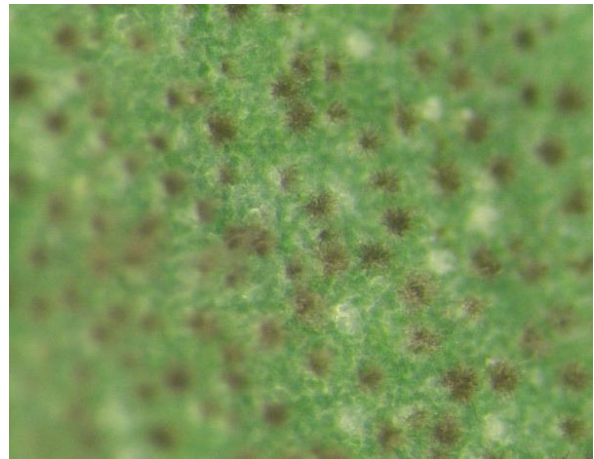


写真2 すずかび状に生じた子座、分生子柄及び分生子 (横浜植物防疫所原図)



写真3 葉に生じた退緑斑紋 (福岡県農林総合試験場原図)

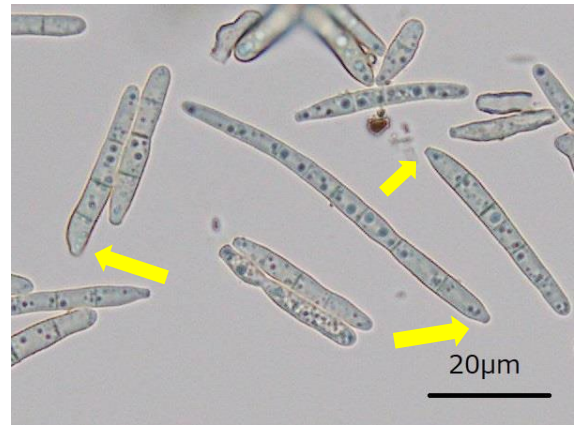


写真4 分生子及び裁断状で肥厚していない基部 (矢印) (横浜植物防疫所原図)

表 トルコギキョウ斑点病に適用のある薬剤

農薬名	FRACコード	有効成分	使用時期	希釈倍数・使用量	使用回数
トップジンM水和剤	1	チオファネートメチル	—	1,500倍	5回以内
スコア顆粒水和剤	3	ジフェノコナゾール	発病前～発病初期	2,000倍	6回以内
パレード20フロアブル	7	ピラジフルミド	発病初期	2,000～4,000倍	3回以内
アミスター20フロアブル	11	アズキシストロビン	発病前～発病初期	2,000倍	5回以内
ファンタジスタ顆粒水和剤	11	ピリベンカルブ	発病初期	3,000倍	5回以内
メジャーフロアブル	11	ピコキシストロビン	発病初期	2,000倍	3回以内
ユニフォーム粒剤※1	11+4	アズキシストロビン・メタラキシルM	定植時	9～18kg/10a	1回
ポリオキシシンAL水溶剤	19	ポリオキシシン	発病初期	2,500倍	8回以内
ダコニール1000※2	M05	TPN	—	1,000倍	6回以内

※1 トルコギキョウ（水耕栽培を除く）での登録

※2 花き類・観葉植物（ばら、きく、チューリップ、ゆり、りんどうを除く）での登録

【利用上の注意】

本資料は、令和6年1月1日現在の農薬登録情報に基づいて作成しています。
 ・ 農薬は、使用前に必ずラベルを確認し、使用者が責任を持って使用しましょう。
 ・ 農薬使用の際は（1）使用基準の遵守（2）飛散防止（3）防除実績の記帳を徹底しましょう。

【情報のお問い合わせは病害虫防除所まで】 TEL 0197(68)4427 FAX 0197(68)4316

☆この情報は、いわてアグリベンチャーネットでもご覧いただけます。

<https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/boujo/index.html>

